

# Game Report

開催場所：佐世保市東部スポーツ広場体育館

試合区分：第 24 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 男子準決勝

試合期日：2019 年 5 月 18 日(土)

CC：秀島 充彦

試合時間：13：20～

U1：一瀬 諒

U2：米丸 尚志

東海大学九州	● 79	18	—1st—	20	○ 90	九州共立大学
		20	—2nd—	23		
		21	—3rd—	22		
		20	—4th—	25		

## 第1ピリオド

開始早々、九共大#24モハメドがオフェンスリバウンドを果敢にとり、シュートを連続で決める。東海大も負けじとシュートを放つがなかなか決まらない。そのまま九共大が得点を重ねる。中盤、東海大#23中村が3Pシュートを決め東海大も波に乗り始める。終盤に差し掛かり九共大#14田川が3Pシュートを決めると、すかさず東海大#23中村も3Pシュートを決め返す。どちらも譲ることなく20-18の九共大2点リードで第1クォーターを終える。

## 第2ピリオド

開始直後、東海大#13久保がファウルをもらいフリースローを決め1点差となる。それでも流れがどちらかのチームに傾くことはなくシーソーゲームの展開。その後、九共大#41河井のパワープレイで地道に点差を離していく九共大。しかし中盤、九共大のチームファウルが重なりフリースローで東海大が差を埋めていく。残り1:00弱、九共大#3奥田が力強いドライブを見せ、リードは変わらず九共大のまま43-38でハーフタイムに突入。

## 第3ピリオド

東海大#13久保が共立大の堅い守りを華麗にかわしてシュートを決め、スタートした後半。東海大は勢いよく攻め始め、#6石井の3Pシュートですぐに1点差まで詰め寄る。負けじと九共大も#41河井、#3奥田が決め返して逆転を許さない。ゲームが動いたのは残り時間5:00、九共大#41河井がスティールし、九共大#3奥田との素早い連携プレイでシュートを決め、流れをつかみに行くと、すかさず東海大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、逆転したい東海大は果敢にゴールに攻め込みファウルを誘いフリースローをもらうが、守りでは九共大#11久保田を止めることができず得点を許してしまう。流れは変わらず65-59の九共大6点リードで第3クォーターを終える。

## 第4ピリオド

追いつきたい東海大ボールで最終クォーターが始まると、東海大#21松井、#70森口が続けてゴールを決め点差を埋める。その後、残り時間8:01で東海大#23中村が3Pシュートを決め、ゲームは一度振出しに戻される。九共大ここで欠かさずタイムアウト。タイムアウト後は、九共大#11久保田が冷静にシュートを重ね、東海大ヘリードを一度も許さない。追いつきたい東海大も#6石井、#1立石のドライブやフリースローで得点を重ねるもなかなか追いつかない。終盤、お互いファウルゲームとなるがチームで守り切った九共大が90-79で勝利し、決勝ヘコマを進めた。